

大学の研究シーズをもとにした研究開発の実用化を応援します！

産学連携した研究開発に 取組む大学募集

～令和3年度大阪市イノベーション創出支援補助金～

募集時期

令和3年 2月募集（第1回） 2月 4日～10日
 4月募集（第2回） 4月 8日～14日
 6月募集（第3回） 6月10日～16日

※ 4月募集及び6月募集は、2月募集の申請状況により実施しない場合があります

◇補助金の目的

大学の持つ研究・技術シーズをもとにした産学連携の研究開発にかかる費用の一部を補助して、その実用化に向けた取組を推進し、本市の経済活性化とイノベーションの創出を図ります

◇補助対象者

産学連携を推進する組織を有する**国内の大学**

◇補助対象経費及び補助額

設備費、材料費及び消耗品費、旅費、謝金、その他調査費など
（経費に含まれる消費税などの租税相当額は除きます）

補助率 2分の1(上限額200万円)

※補助金以外の経費は連携先が負担すること

◇補助対象事業

以下の全てに該当すること

- ・産学連携による研究開発事業
- ・研究成果・技術の実用性を検証する事業

・**大阪市内に事業所を有する**

民間企業又は個人との連携事業
（大阪市内の大学に限り、市外に事業所を有する民間企業又は個人との連携事業も補助の対象。ただし別途条件あり。詳しくはホームページを参照）

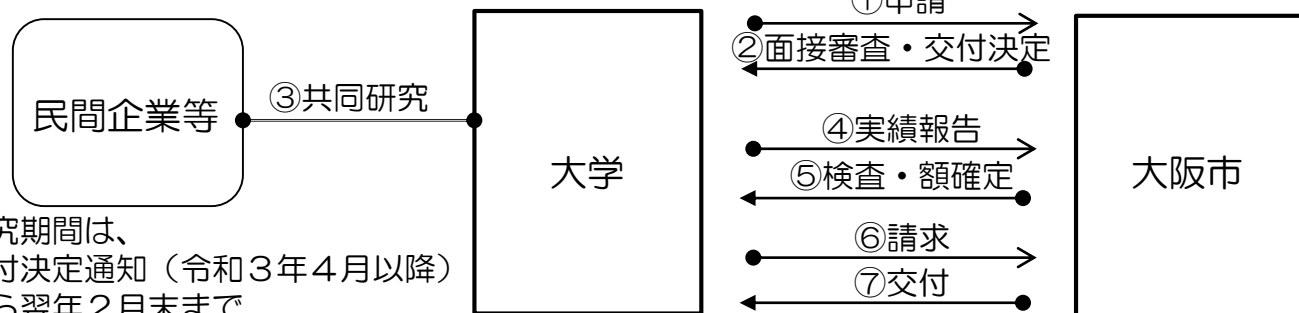
- ・同一の研究課題について他の補助金を受けていないこと

本補助事業の実施は、令和3年度大阪市予算案の議決を経てはじめて効力を発するものとします

◇補助金の採択

専門家による意見又は助言をもとに、大阪市が交付の可否を決定します

【補助金申請から交付までの流れ】



※研究期間は、交付決定通知（令和3年4月以降）から翌年2月末まで

◇問合せ先

大阪市経済戦略局立地交流推進部イノベーション担当
〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10 ATCビル ITM棟4階 M-4
TEL：06-6615-3018 E-mail：ga0025@city.osaka.lg.jp

大阪市 イノベーション 補助金

H26

◇Sダンパーの性能改善および実証実験 (大阪市大 山口教授×那須電機鉄工(株))

- ・半円形状に湾曲した板材を取付バンドで柱状構造物の外周面に沿って固定するシンプルな構造
- ・既設の柱状構造物の制振対策を安価かつ容易に実現
- ・交通振動の影響による柱状構造物の寿命低下・損傷発生をSダンパーを用いることにより、大幅に改善できる



中島新橋・木津川大橋上の実照明柱、実証計測、振動低減効果確認 (H26)

H28

◇ローラー型(手動式)歯ブラシの歯周病への有効性の研究 (東京医科歯科大 和泉教授×クルン(株))

- ・口腔ケア、歯周病ケアのために開発
- ・既に、累計300万本超の販売実績
- ・大学では、本歯ブラシの清掃効果について検証が行われ、日本歯科保存学会にてポスター発表を行った
- ・現在では、電動のローラー型歯ブラシも発売



◇Virtual Reality技術を応用したリハビリテーションプログラム及び関連機器の開発 (大阪大 北村助教×(株)mediVR)

- ・VR技術を用いたリハビリテーション用医療機器、mediVRカグラを開発、販売 (H31.3)
- ・経産省主催ジャパンヘルスケアビジネスコンテスト2018最優秀賞
- ・NHKルソンの壺で特集 (H31.4) G20 筑波経産大臣会合で国の展示機器に選出 (R1.6)

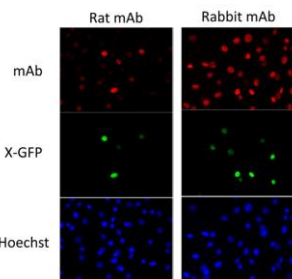


H27

◇超機能性モノクローナル抗体の革新的作製法の確立 (大阪市大 中西講師×(株)細胞工学研究所)

- ・ラットモノクローナル抗体受託作製サービス (生体内に極微量存在する疾患マーカーの高感度検出などに有用な高い特異性と親和性を有するモノクローナル抗体の受託作製サービス)
- ・製薬会社や診断薬メーカーなど複数の納品実績あり

ラットモノクローナル抗体を用いた免疫染色画像 (ラットモノクローナル抗体と比較し、より高感度な検出が可能となった)



H28

◇大流量空気注入による排水生物処理の高性能化 (兵庫県立大 伊藤准教授×(株)アイエンス)

- ・事業所の排水処理場における悪臭や余剰汚泥の問題を解決する水中散気攪拌装置の高性能化を実現
- ・イノベーション・ジャパン出展 (R2.9)



(左写真) 油脂分が浮上滞留、冷えて固まり、強烈な悪臭と浮上汚泥の回収に手を焼いていた食品加工工場の排水処理槽



(右写真) 開発した水中散気攪拌装置で空気を送り込むことで、月間浮上汚泥発生量はゼロになり、最終発生汚泥も15%削減

H29

◇汎用性のある新規細胞および組織輸送用容器の開発 (東京女子医科大 鷲尾特任講師×(株)サンプラテック)

- ・細胞および組織輸送も含め多方面に応用できる輸送容器を開発
- ・第5回再生医療産業化展 (H31.2)、第18回日本再生医療学会総会にて出展展示 (H31.3)



輸送容器の蓋を締めると、シリコン膜が盛り上がり、気泡を残さず液封できる

交付確定件数(大学別) ※ H23~31年度(確定件数、採択年度順)

大学名	計	大学名	計
大阪市立大	34	関西大	1
大阪大	12	兵庫県立大	1
大阪府立大	10	和歌山大	1
神戸大	5	東京医科歯科大	1
同志社大	5	相愛大	1
立命館大	3	大阪工業大	1
大阪電気通信大	1	奈良女子大	1
大阪医科大	1	東京女子医科大	1
室蘭工業大	1	関西医科大	1
徳島大	1	摂南大	1
		合計	83